



# 夢追人Ⅱ

太宰府市立太宰府中学校  
学校通信3号(R2. 8. 7)

## 1 前期前半が終わります。本当によく頑張りました！

■5月25日(月)の午前中授業開始から約2ヶ月半が経ちます。その間、新型コロナウイルス感染防止対策で体育館での全校集会すらできない状況が続いていますが、全学年での授業をはじめ学習への集中力の高まりは大いに評価できる前期前半であったと感じています。加えて、例年よりも機会は少ないのですが3年生のリーダーシップを発揮する姿、中堅学年としての機敏な行動をとる2年生、中学生としての自覚と行動の高まりが顕著な1年生。それぞれの学年が2月末からの臨時休業期間の分まで取り戻してくれるような頑張りを見せてくれました。

■8月17日(月)からの前期後半でも、これまでの「チーム太宰府中」の良さをさらに伸長させ、一人一人がそしてチーム全員が輝けることを期待しています。そのためにも、8月8日(土)から16日(日)までの夏季休業期間は、家庭で次のステージへの英気をしっかり養い、活力に溢れたスタートができるように、短い休みを安全に過ごしてほしいと考えています。まだまだ、短い休みを手放しで楽しむことはできない現状です。毎朝の検温、手洗いの慣行をはじめしっかりとした感染防止対策を継続してください。ご家庭でのご指導・ご協力をお願いします。



## 2 部活動交流戦での勇姿に感動しました！

■6月27日(土)からの太宰府市の部活動交流試合では、臨時休業期間の練習不足を感じさせない3年生の勇姿を多くの場面で観ることができました。その度に「もしも中体連大会ができていたら・・・」を思い起こさせるような素晴らしいプレーに感動しました。



■そこで、今回は3年生の2人の部長さんに、これまでの部長としての自分を振り返ってもらいました。



『仲間がいるおかげで頑張れる』 《剣道部 部長 3年3組 杠 蒼太 さん》

■私は部活動を通して、仲間の大切さについて学ぶことができました。剣道は、チームワークが大切な武道です。私の学年の部員は6名と少なく、また先輩や後輩が強かったため、なかなか試合に出ることができませんでした。しかし、私たちは毎日一生懸命稽古し、アドバイスし合い、辛いときも苦しいときもお互いに助け合いました。そのような日々を過ごしていくうちに、私は「仲間がいるおかげで頑張れる」ことに気付くことができました。そして、みんなで支え合うことを実感し、改めて仲間の大切さを感じました。

■1・2年生の皆さん、今は新型コロナウイルス感染防止のため試合をすることができず練習ばかりでとても辛くて大変なときだと思います。でも、諦めずに仲間と一緒にこの状況を乗り越えてほしいと思っています。



『視野を広くすること』 《ソフトボール部 部長 3年3組 岩崎 心暖 さん》

■私はソフトボール部の部長を務めてきました。その役割は決して容易ではなく、他者との接し方やチームについて深く考えなければならないものでした。

■チームメイトと意見が食い違い、言い争うこともあり、だんだん自信をなくしたこともありましたが。しかし、私は物事を中途半端に終わらせたり、諦めたりすることが嫌なので、自分自身を変えるために物事の視野を広くして見ることにしました。すると、だんだんチームメイトの気持ちも理解することができるようになり、チームの団結も強まってきました。

■そして何より、先生方のご指導や仲間の支えにより、私は「部長」の役目を果たすことができ、チームとしても交流戦準優勝という結果を残すこともできたのではないかと思います。このようなことから、物事に対して様々な視点をもつことが大切だと学ぶことができました。



■また今回は、中体連大会が中止となった中でも最後まで頑張り抜いた3年生の姿について、その姿から学んだことも含めて、新チームを牽引する2年生の決意を紹介します。



『先輩から学んだこと』 《女子テニス部 2年1組 瀧田 智美 さん》

■私が先輩方から学んだことは二つあります。一つ目は、諦めないことの大切さです。試合中、相手におされている時でも、先輩方は、必死にくらいついています。私だったらすぐに諦めてしまっていたかもしれません。しかし、先輩方は決して諦めず、最後の瞬間まで必死にプレーしていました。その姿は、言葉にできないほどに、輝いていました。

二つ目は、仲間と絆を結ぶことの大切さです。普段とても仲が良く、私たちにも優しい声をかけ、和ませてくださる先輩方ですが、練習中は、メリハリがあり、お互いに改善すべき点を指摘し合い、高め合う関係を築いていました。本当の仲間とは、先輩方のような本音で言い合える関係のことだと思います。

■私は、これから先輩方のように、どんな状況でも決して諦めず、見ている人を感動させるような試合ができるようになりたいです。また、今の部員と互いに高め合い、本当の仲間になっていきたいと思っています。

### 3 東峰村「復興ひまわり」を育てています！

■太宰府中では、3年前の九州北部豪雨で被災した東峰村の「復興ひまわり」の種を譲り受け、7月中旬から種床をつくり、7月29日(水)に花壇に苗植えをしました。東峰村では、今年は「新型コロナウイルス」の感染拡大の影響により、東峰村での植栽ができず、代わりに花を育てる家庭等を募集していました。そこで、本校



の用務員の上原さんの発案により、太宰府中でも「復興ひまわりの種」を譲り受け、生徒会の



環境委員会を中心として「復興ひまわり」を育てていくことに取り組んでいます。順調に生育すれば、8月の下旬から9月の上旬頃に大輪の花を咲かせる予定です。太宰府中学校にお越しの際は、ぜひ「復興ひまわり」の様子も確認いただき、東峰村への想いも寄せていただければ嬉しく思います。